



青パト“まもるくん”の防犯ニュース

和歌山市危機管理部 地域安全課

金融機関で特殊詐欺被害防止の窓口対応訓練

わかやま農業協同組合が和歌山県警察と実施

今回、青パト“まもるくん”は、平成27年5月26日に、わかやま農業協同組合ひがし支店で開催された窓口対応訓練に参加してきました。

この訓練は、振り込め詐欺などの特殊詐欺による被害を、水際で防止しようと実施されたものです。

訓練は、利用客役の県警察本部防犯アドバイザーが金融機関の窓口を訪れ、窓口担当者が利用客から不審な点などを聞きだすというもので、詐欺被害を食い止めるための技術向上を図りました。

皆さんも、銀行の窓口で注意を促されたら、「自分は大丈夫！」と考えずに、金融機関窓口職員の話をよく聞いて、落ち着いて再確認をしましょう。

金融機関窓口で確認を求められたら、
「自分は大丈夫」と考えずに、
「ひょっとしたら」と確認しましょう！



銀行へ行って、お金を・・・



和歌山県内における特殊詐欺被害（平成27年1月～4月末）

和歌山県内における、平成27年1月～4月の特殊詐欺による被害認知状況は20件（前年同月比で3件増加）で、その被害金額も1億7千2百万円を超えています。

特殊詐欺による被害で最も件数が増えているのは、オレオレ詐欺による被害です。「携帯電話の番号が変わった」「風邪をひいて声が変わった」などの子どもを装った電話のあと、「女性を妊娠させた」などと和解金名目の口実等で現金を騙し取ろうとする電話が多発しています。

このような電話がかかってきても信用せず、落ち着いて、最寄の警察署や『#9110（警察相談電話）』などへ相談をしましょう！

※数値は、全て暫定値です。